

PROGRAM 14



受入人数 200名
映像ホール120名/回
(30分ごと20分間上映)

特別天然記念物 魚津埋没林博物館

富山湾の2つの不思議「埋没林」「蜃気楼」に出会える博物館。約2,000年前のスギ巨木林跡で国指定特別天然記念物の「魚津埋没林」を出土したそのままの場所で展示。また、不思議な現象「蜃気楼」の仕組みや歴史の展示、本物のミニ蜃気楼を楽しむことができます。運が良ければ本物の蜃気楼も観察できるかも。



蜃気楼

〔見学内容〕

- ・発掘調査の成果等の見学や、実物の埋没林に触ることにより魚津埋没林の成り立ちを学ぶ。蜃気楼のメカニズム、発生条件、光の屈折、蜃気楼再現装置等の見学により蜃気楼を知る。
※30名程度までは展示解説可能(要事前相談)
※スマートフォンで使える音声ガイドあり
- ・映像ホールでは「蜃気楼」と魚津の山間部に生育するスギ巨木「洞杉」に関する映像を上映。

- 住所／魚津市釈迦堂814
- 開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)
- 料金／高校生以上640円(団体520円)、小中学生260円(団体210円)
- 受入可能期間／通年(12/1～3/15の木曜日、年末年始は休館日)
- 問合せ／0765-22-1049

Time Schedule

〔見学プラン例〕

所要時間:約1時間

展示見学(40分)

映像ホール(20分)



Access 北陸自動車道 魚津ICから約10分

学校での事前学習

- 自分たちの地域の自然の歴史について調べる
- 光の屈折、空気の温度と体積・密度について学習する

現地学習

- 展示や解説を通じて、埋没林の成り立ちや蜃気楼のメカニズムを学ぶ

旅行後の事後学習

- 博物館で学んだ大地の成り立ちや自然の変遷についてレポートにまとめる
- 自分たちの地域で蜃気楼が見える可能性を考える

学習
ポイント

LEARNING POINTS

PROGRAM 15



受入人数 200名程度

日本初のアクリルトンネル

魚津水族館

創設から約110年。現存する水族館としては「日本で最古」の歴史ある水族館です。2度の建て替えを経た現在の3代目魚津水族館は「北アルプスの溪流から日本海の深海まで」をテーマに、立山連峰を流れる急流河川にすむイワナから富山湾の深海にすむベニズワイガニまで「富山」の生物多様性を学ぶことができます。



Time Schedule

〔見学プラン例〕

所要時間:約1時間

展示見学(60分)

〔見学内容〕

年間の展示数は約330種1万点。富山県に生息する水生生物に加えジャングルとサンゴ礁の生物を展示。飼育員の真心こもった手描きの解説パネルは「分かりやすい!楽しく学べる!」と好評。

〔大水槽(ブリ)〕

富山湾の表層域に生息するブリをはじめ大型魚類を展示しています。大水槽にある日本で最初の全面アクリル製トンネルから見る「ダイバーによるお食事タイム」は見どころのひとつ。他にも全長4mを超えるリュウグウノツカイの剥製が展示されています。

- 住所／魚津市三ヶ1390
- 開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)
- 料金／高校生以上1,000円(団体800円)、小中学生500円(団体400円)、幼児(3歳以上)200円(団体100円)

- 受入可能期間／通年(12/1～3/15の月曜日、年末年始は休館日)
- 問合せ／0765-24-4100

Access 北陸自動車道 魚津IC・滑川ICから約15分



学校での事前学習

- 富山の河川から富山湾の生物多様性について調べる
- 富山湾で漁獲される魚類と食魚文化について調べる

現地学習

- 様々な環境に生息する魚の生体を観察し多様性について学ぶ

旅行後の事後学習

- 地産地消を意識し、水族館で見た地元産の魚を食べてみる